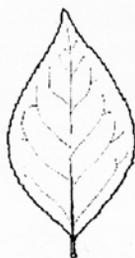


図版 グループA



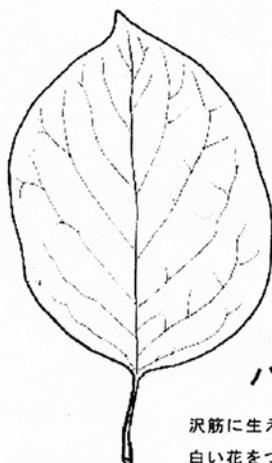
カツラ

やや湿った所に生える。秋に黄葉し
甘い香りを放つ。樹皮は深いしわが
ねじれるように走る。



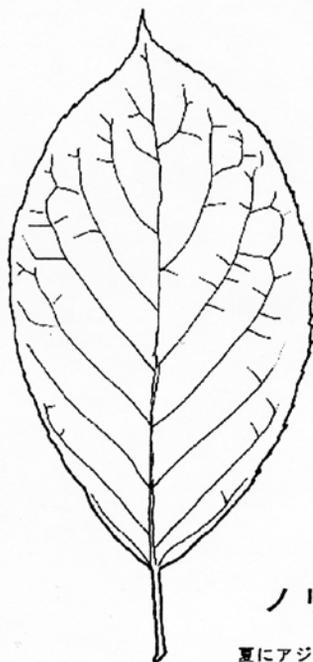
ツリバナ

なまこ山の中腹に多い。
秋に赤い見をぶらさげる。



ハシドイ

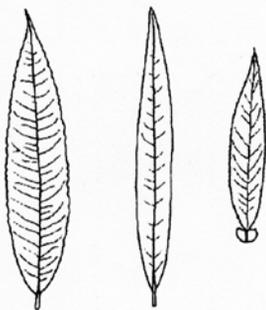
沢筋に生える低木。初夏に房状の
白い花をつける。



ノリウツギ

夏にアジサイのような
白い花をつける。

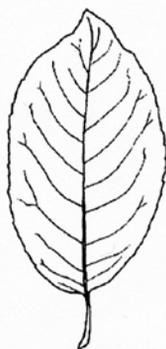
図版 グループB-1



ヤナギ類

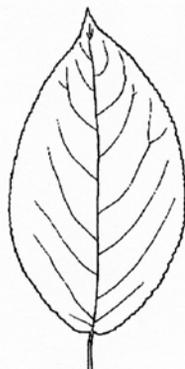
同定は難しい。

オノエヤナギ (左) エゾノキヌヤナギ (中)
エゾヤナギ (右) などがある。



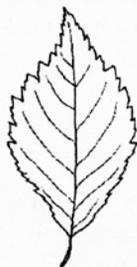
エゾノバッコヤナギ

ドロノキに似るが樹皮
にしわがある。



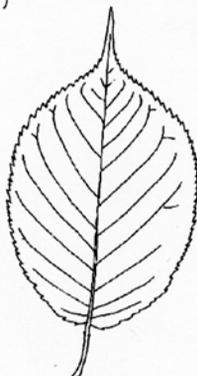
ドロノキ

日当たりの良い
やや湿った所に生える。樹皮は
滑らかで遠くから白っぽく見える



ミヤマザクラ

林縁に生えるがあまり大きくない
白い房状の花。



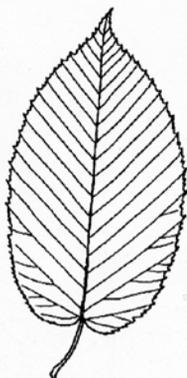
エゾヤマザクラ

山麓、頂上部に植栽
されたものが多い



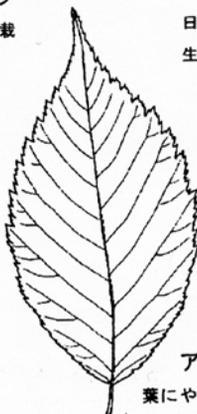
エゾノシロバナシモツケ

日当たりの良い崖部に
生育する低木。



サワシバ

沢沿い。並行葉脈が美しい
黄葉する。



アサダ

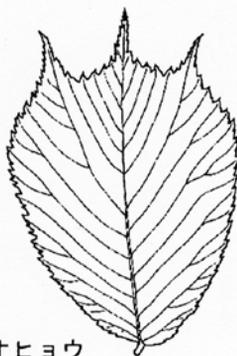
葉にやわらかい毛が生えている
黄葉する。樹皮はささくれ立つ。

図版 グループB-2



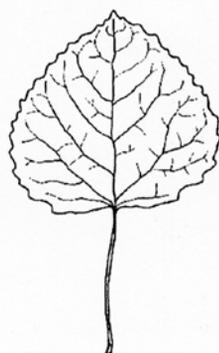
ハルニレ

湿ったところに生育する
基線川ぞいが多い。



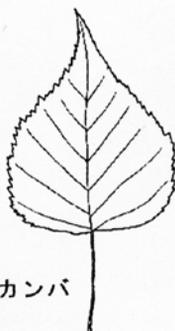
オヒョウ

ハルニレと同属だが
より大型で特徴的な葉形



ヤマナラシ

日当たりの良い斜面に生える
成長は早い。



シラカンバ

伐採跡にいち早く侵入する
バイオニア樹。寿命は短い



ウダイカンバ

シラカンバに似るが
葉は円形で大きい



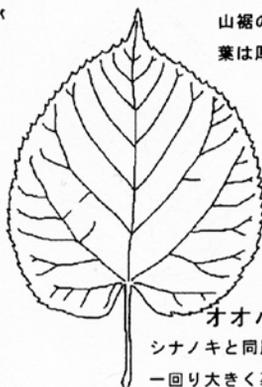
ケヤマハンノキ

山裾の道路沿いに点在
葉は厚く毛が生えている。



シナノキ

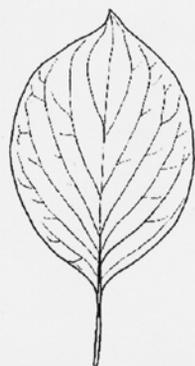
山腹に普通。萌芽で増える。
葉の裏に毛はない



オオバボダイジュ

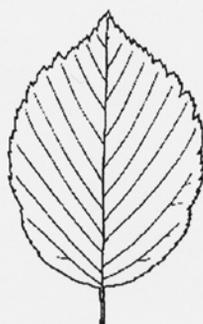
シナノキと同属だが、葉は
一回り大きく裏面に毛がある

図版 グループB-2



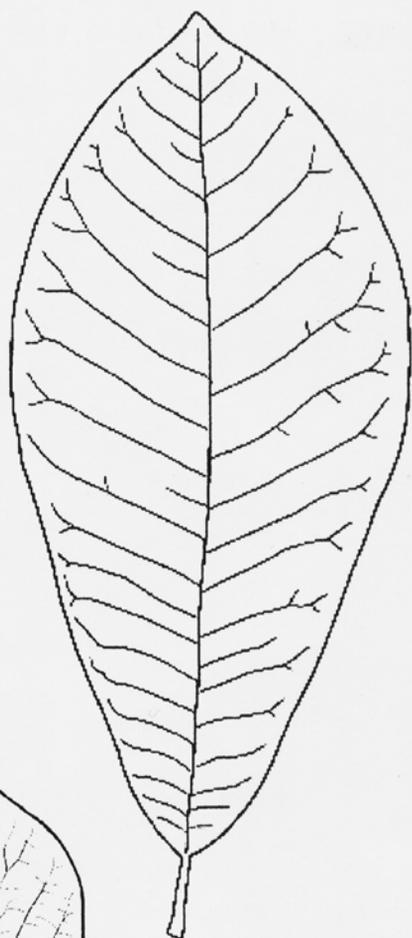
ミズキ

山腹にみられる。初夏に白い花。



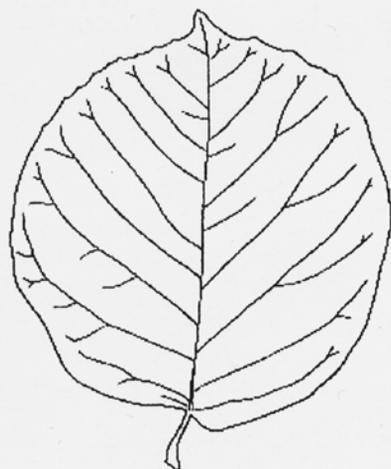
アズキナシ

葉脈はまっすぐに伸びる。



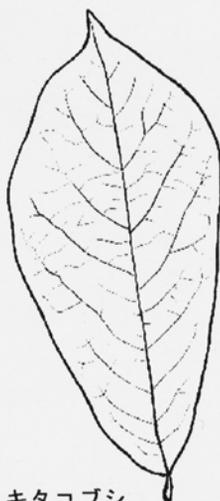
ホオノキ

森の中で最も大型の葉。白い花も20cmにもなり大型。果実は秋に赤く熟す。



ハクウンボク

大型の円い葉、白い花をつける。亜高木層に多い。



キタコブシ

倒卵形のやや大型の葉。春先に大型の白い花をつける。

図版 グループ C



ハリギリ

葉身は計10~30cm
5~9裂



ハウチワカエデ

径7~12cm、掌状に
7~11裂 秋に紅葉



ヤマモミジ

径5~10cm
普通7裂 秋に紅葉



イタヤカエデ

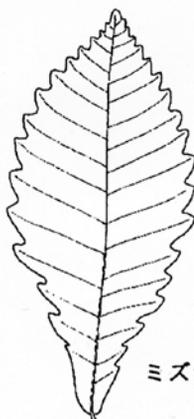
径5~15cm
5~7裂 秋に黄葉

グループD



ヤマグワ

山腹に亜高木、低木として普通。
熟した黒紫色の実はおいしい。



ミズナラ

大きなギザギザの鋸歯
どんぐりがなる